



吉川小だより

6月号

京都府亀岡市立吉川小学校

令和8年5月29日発行

〒621-0014 亀岡市吉川町穴川平田17番地 TEL 0771-22-1210

E-Mail el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp



「いってきます」

「いってらっしゃい」

5月17日・18日は、6年生の修学旅行でした。今年も、広島の平和記念公園を訪れ原爆ドームなどを見学しながら平和について学習したり、宮島で厳島神社にお参りしたりしました。天候にも恵まれて、楽しい2日間となりました。



無事元気に帰ってきた6年生のカバンには、いくつもの「おももり」が結ばれていました。これは、1～5年生の子どもたちから6年生に贈られた手作りのおももりなのです。修学旅行の前日までに、6年生のみんなにそれぞれ手渡されたおももり。子どもたちだけでなく、引率の先生の分まで作ってもらいました。メッセージも書かれていて、子どもたちの優しい気持ちが伝わってくるようです。

また、年間を通じて、子どもたちは校区めぐりや社会見学など、学校外に出て活動を行うことがあります。出発する前に、子どもたちは校門の前に整列します。そして、みんなで声を合わせて「いってきます」と言います。その時、他の学年の子どもたちは、先生とともにベランダまで出てきて、「いってらっしゃい」と送り出します。お互いに手を振りながら見送り見送られるこの光景が、私は大好きなのです。

お家では送り出してもらうことが多い子どもたちですが、学校では「いってらっしゃい」と送り出す方の立場も経験しています。吉川小学校に息づいている「おももり」や「見送り」の習慣（『文化』といってもよいかもしれません）を、これからもずっとずっと引き継いでいってくれたらと願っています。

「いってきます」「いってらっしゃい」という言葉には、「がんばってくるね」とか「無事に帰ってきてね」という、相手を思いやる気持ちが込められていると思います。これまでに何百回、いや何千回も、子どもたちとご家族の間で交わされているであろう「いってきます」「いってらっしゃい」。これからも、大切にしてほしいステキな言葉です。

校長 谷口 浩之